

56年ぶりの五輪の聖火が東京に灯る。020年夏、熱狂に沸く日本はこの年、もう一つの節目を迎える。

24%が65歳以上

少子化が続く日本。20年には東京都の人口も1336万人のピークに達し、減少に転じる。前回

シヨウが拓く 2020年のニッポン

都心にも買い物難民

介護離職防げ

の都会でも増えている。の五輪が開かれた1964年に4・2%だった都の65歳以上の割合は24%に跳ね上がる。

農林水産政策研究所によると、車を持たず、家から生鮮品を扱う店まで内にスーパーは1軒もない。内にスーパーは1軒もない。「便利な「ネットスーパー」と会話できるものもありが近づく。高齢化は社会を支える人々の生活さえも

「近くに日用品を買える所以上あるという65歳以上が10年時点では都内や過疎地の問題とみられただけでも17万人以上ある。備された大規模再開発のやす」(港区)ためだ。がちな「買い物難民」。東京タワーのお膝元、結果、芝地区では生活に毎週違うところ小此木武その数が今、便利はず港区内の芝地区、区管福祉



港区の買い物支援は近隣の高齢者に交流の場を提供する

知症を患い、家のまわりを徘徊する「はいかい」する母をひとりでできない「かう」のサービスもある。40年代は65歳以上が10年時点では都内や過疎地の問題とみられただけでも17万人以上ある。備された大規模再開発のやす」(港区)ためだ。がちな「買い物難民」。東京タワーのお膝元、結果、芝地区では生活に毎週違うところ小此木武その数が今、便利はず港区内の芝地区、区管福祉

の高齢者に交流の場を提供する。母をひとりでできない「かう」のサービスもある。40年代は65歳以上が10年時点では都内や過疎地の問題とみられただけでも17万人以上ある。備された大規模再開発のやす」(港区)ためだ。がちな「買い物難民」。東京タワーのお膝元、結果、芝地区では生活に毎週違うところ小此木武その数が今、便利はず港区内の芝地区、区管福祉

化で減る働き手。介護離職に拍車をかける高齢化は日本の活力をそぐ。抱える親の介護の負担は増している。「男性介護者と支援者の全国ネットワーク」の事務局長を務める立命館大学の教授

が08年の12人中1人から20年には6人中1人へと倍増する。高齢化が柔軟な勤務制度の導入を突き付ける。NTT東日本は13年に医療介護の人材サービスを手掛けるエス・エム・エスと契約。家族やマンションが次々と整は「高齢者との接点を増す」(港区)ためだ。年齢の10人の働く世代が支えている。みずほ総合を介護する社員が24時間集める「2020年の東京五輪で世界の注目」を獲得する。東京五輪で世界の注目

研究所の試算では65歳以上のオンライン相談を受け

ことができる仕組みを

二ア社会の実現へ何ができるのか、考える。

東京五輪の陰で

施設「虎ノ門いきいきア

ラザ」には毎週土曜日、

12年に始めた買い物支

援。調味料や果物、トイ

レットペーパーなどを調

売り場ができる。対象は

近くに住む約400の高

齢者世帯だ。

たスーパーには自宅に届



少子化でぎょうだいの

数が減り、未婚率も高まる日本。1人の子どもが

抱える親の介護の負担は

増している。「男性介護

者と支援者の全国ネット

ワーク」の事務局長を務める立命館大学の教授

津止正敏(60)は「国や

企業が早く対策を打たな

いと、介護への不安から

高齢化が柔軟

な勤務制度の導入を突き

付ける。NTT東日本は

リスクは高まる」と警鐘

を鳴らす。(敬称略)

◇

東京五輪で世界の注目

辞めていた。みずほ総合

を介護する社員が24時間

を集める「2020年の東京五輪で世界の注目」を獲得する。東京五輪で世界の注目

研究所の試算では65歳以

のオンライン相談を受け

「ニッポン」。活気あるシ

ニア社会の実現へ何ができるのか、考える。